

NPO 法人仙台敬老奉仕会 第 59 回研修会

特別講演 セラピードッグ動物介在療法

～ 名犬チロリと日本の動物愛護について（講演スライド上映）～



【日 時】 平成 30 年 **3 月 23** 日（金） 午後 3 時～4 時 30 分

【会 場】 仙台市福祉プラザ 11 階 第一研修室（地下鉄五橋駅下車 1 分）

【講 師】 大木 トオル 氏



音楽家 一般財団法人「国際セラピードッグ協会」代表、
一般社団法人「動物愛護協会」代表、弘前学院大学客員教授、
ユナイテッドセラピージャパン INC 代表、
東日本日被災犬保護プラザ代表、
一般社団法人「大木動物愛護協会」代表。

東京日本橋人形町生まれ。1976 年渡米、米国在住。全米音楽界で唯一、東洋人ブルースシンガーとして全米ツアーを成功させるなど、人種の壁を乗り越えて世界的に活躍する。

ゼネラルプロデューサーとしても多くのビッグアーティストを育て、日米のブラックミュージックの架け橋として長く活躍、「ミスターイエローブルース」と称賛される。

一方、動物愛護家として日米の友好・親善に貢献。殺処分寸前の捨て犬達と被災犬達の救助と共にセラピードッグ育成のパイオニアとして動物介在療法の普及を 38 年にわたり行っている。障がい者施設、高齢者施設、病院、教育の現場などで活動し、日米の各施設で多くの症例と成果を出している。セラピードッグ訓練カリキュラムの考案者として活動中。

【著書】 「名犬チロリ」「いのちをつなぐ」（児童推薦指定図書/全国読書感想文指定図書）